



かずほん
数の本



① 『たす』

石川 善樹 // 作
石川 理沙子 // 作
中川 貴雄 // 絵

白泉社

E / タ

りんご たす りんご は、2つのりんご？それとも……
2つのりんごをしぼったり、皮をむいて切ったりすると、りんごはどんな姿になるでしょうか？

② 『ウラパン・オコサ』 かずあそび

谷川 晃一 // 作

童心社

E / ウ

1が「ウラパン」、2は「オコサ」。では3頭のしまうまは？
「ウラパン」「オコサ」の2つの言葉をつかって、いろいろな数字を数えてみましょう。

③ 『1はゴリラ』 かずのほん

アンソニー・ブラウン // 作
さくま ゆみこ // 訳

岩波書店

E / イ

1はゴリラ、2はオランウータン……ページをめくるたび、いろいろな霊長類が登場します。
大迫力のゴリラや猿のイラストとともに数字の学習ができる絵本です。

④ 『10ぴきねこちゃん』

エミリー・グラヴェット // 作

小学館

E / ジ

10ぴきのねこちゃんがいるところに、ペンキの缶がひっくりかえっちゃった！
赤いペンキがついたねこちゃんは何匹？黄色のペンキ、青いペンキは……様々な数あそびができる1冊。

⑤ 『プラスマンとカズカズせいじん』
みやにしたつやのさんすうえほん

みやにしたつや // 作・絵
坪田 耕三 // 監修

学研教育出版

E / プ

カズカズせいじんがあらわれた！3にんの子どもたちに次々と問題を出すカズカズせいじん。
難しい問題に困っていたら、プラスマンがやってきて……楽しいクイズで算数が学べる絵本です。

⑥ 『はてなし世界の入口』

森 毅 // 文
木幡 寛 // 文
タイガー立石 // 絵

福音館書店

410 / モ

目に見えないくらい小さな数字や、数えきれないほどの大きな数字……
「無限」に続く数について、いろいろな国の「はてなし」数字や時間のおはなしを交えて紹介します。

⑦ 『たのしいローマ数字』

デビッド・A. アドラー // 文
エドワード・ミラー // 絵
千葉 茂樹 // 訳

光村教育図書

E / タ

I、II、III、IV……という数字を見たことはありますか？これは「ローマ数字」といって、古くからある数字の書き方です。
1はI、5はV。では10はどのように表すのでしょうか。ローマ数字の書き方について学べる絵本です。

⑧ 『天オルーシーの計算ちがひ』

ステイシー・マカナルティ // 著
田中 奈津子 // 訳

講談社

933 / マ

雷に打たれ、とつぜん数学の天才になってしまったルーシー。同時に潔癖症にもなってしまったルーシーは学校に通えず、
友達がいません。心配したおばあちゃんは、ルーシーに中学校で1年間過ごすようお願いをしました。

⑨ 『3、2、1、ゼロ？』

いち、に、さんすうときあかしましょうがっこう

宮下 すずか // 作
市居 みか // 絵

くもん出版

F / ミ

ミーアキャットのさんきちくんと、犬のきゅうたくん。2人は「サンキュウコンビ」とよばれています。
教室で見つけた青い野球帽の持ち主をさがすため、2人は「引き算」をつかう方法を思いつきます。

⑩ 『数は無限の名探偵』

はやみね かおる // 著
向井 湘吾 // 著 井上 真偽 // 著
青柳 碧人 // 著 加藤 元浩 // 著

朝日新聞出版

F / カ

「算数・数学で謎を解く」がテーマの5つのお話を集めた短編集。
いろいろな数字や計算法を題材にしたお話を通して、算数や数学に興味をもつきっかけになる1冊です。